

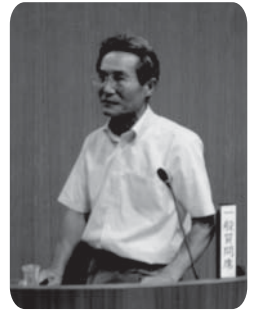
調理室や学校などの暑さ対策は？

大森議員

教育委員長

調理室のあり方は検討したい

中山小と名和給食センターの調理室には冷房設備がない。また、中山小と大山西小を除く小・中学校の普通教室と保育所の未満児以外の保



育室にも冷房設備がない。このような格差は問題だ。対策をどう考えているか。

【教育委員長】質問の趣旨を踏まえながら、今後の給食調理室のあり方を検討していきたい。

大山小には天井扇を設置している。

【大森】調理室の具体的な計画は。

【教育長】例えば、スポットクーラーのようなものを考えている。



夏場は特に暑い調理現場

【大森】大山小の場合、高温になる3・4年生の教室にはせめて冷房が必要だ。

【教育長】こころ・2年でエアコンをつける考えはない。

【大森】学校による冷房の有無の不公平さは教育の機会均等に反する。

拠点保育所ができれば、保育所間の格差も生ずるが。

【教育委員長】当分はこのままの態勢でいく。

原発撤退の声を自治体から

大森議員

町長

国全体で検討

【大森】福島原発事故で、原発は安全でクリーンで安いエネルギーではないことが判明した。

もし、島根原発が事故を起こせば、大山町にも放射性物質が飛来し、多大な被害を与える恐れがある。そのシミュレーションを島大医学部の栗政準教授が報告した。住民の安心安全を守る自治体は、今こそ行動を起こす時ではないか。

原発からの撤退と

自然エネルギーへの移行を中電と政府に働きかけるべきではないか。

【町長】この二つの課題は、国全体の問題で、国民的な議論等を経て適切に検討されるもの。

【大森】風力、太陽光、小水力など自然エネルギーの生産を町内でさらに推進する考えはあるか。

【町長】本町では、太陽光発電、小型風力発電をする個人に補助している。今後これらも普及推進に取り組む。

【大森】世論を追い風に、他の首長と連携しながら声を上げるべきでは。

【町長】自然エネルギーへの施策について、西部町村会から県や国に要望する予定。



原発から自然エネルギーへ